

各位

株式会社王将フードサービス

## 2026年夏休み「お子様弁当」を全国の子ども食堂等に無償提供 (2021年夏休みから取り組みを開始し、今回で16回目の実施)

当社は今年の学校の夏休み期間に合わせ、全国の子ども食堂等に対し、餃子や鶏の唐揚等の入った「お子様弁当」の無償提供を実施することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

### <食事支援の概要>

- ・実施期間：2026年8月3日(月)～8月27日(木)(うち14日間)
- ・提供予定食数：「お子様弁当」約15万食(見込)
- ・実施店舗予定数：約490店舗(見込)
- ・提供先：「こども食堂サポートセンター\*」を通じて告知されたこども食堂等で、  
全国の「餃子の王将」「GYOZA OHSHO」の店舗で  
受取りを希望された団体 (\*運営：一般社団法人 全国食支援活動協力会)



### <「お子様弁当」の内容>



ライス(中)



餃子3個、鶏の唐揚2個、



※イメージ画像

シャウエッセン®1本



カルピスウォーター®1本

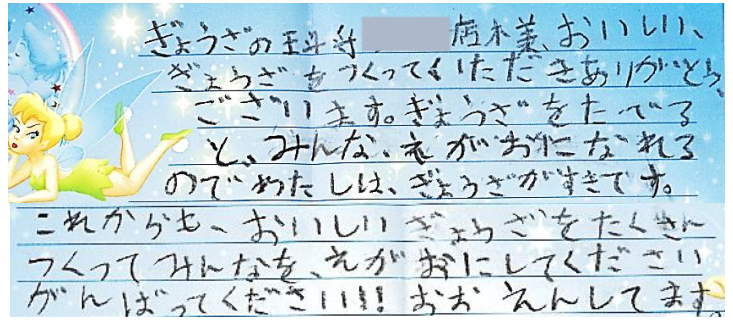
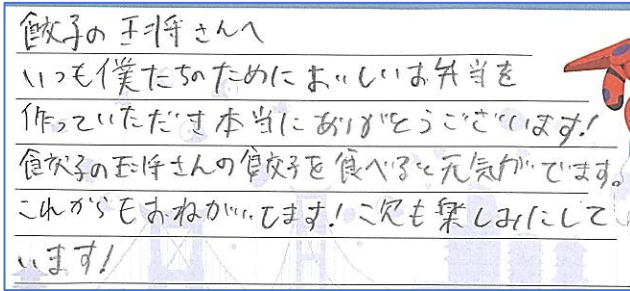
※アサヒ飲料株式会社様にご協賛頂き、お子様弁当1食にカルピスウォーター®1缶(160g)をお付けしております。

この取り組みでご提供した「お子様弁当」は、2021年の夏休みから2026年の春休みまでの計15回で、累計136万食に達しました。

物価高騰による厳しい生活環境が続く中、心を込めて調理した「お子様弁当」で子ども達を元気に・笑顔にしたいという当社従業員の強い思いが、この活動を継続する原動力になっています。

「お子様弁当」を受け取った子ども達や団体運営者の方々からは、毎回、過分なお言葉を多数頂戴しておりますので、以下にその一部をご紹介します。

## ～当社に寄せられた笑顔やお声のご紹介～



<A 団体様からのお声> 店舗でスタッフさんが見せてくださった気持ちのよい対応が、今回の食事の最高のスパイスになりました。(中略) 蓋を開けた瞬間に広がった歓声と、止まらない「美味しい！」の合唱。いつもは寂しさを抱えているかもしれない子どもたちの顔が、一瞬でとびきりの笑顔に変わりました。「誰かと一緒に食べる幸せ」を思い出させてくれたのは、間違いなく王将さんの味と、スタッフさんの優しさです。本当にありがとうございました。(原文通り掲載)

<B 団体様からのお声> 元気に挨拶をしてくださったり、運搬を手伝ってくださったり、とても有り難かったです。毎回、気持ちよく接して下さって、本当にありがとうございました。スタッフの皆様にも元気もらい、私も頑張ろうという気持ちになっています。(原文通り掲載)

※画像、お手紙、お声は別団体です。また、全国食支援活動協会様を通じて使用についてご了解いただいております。

## ～当社従業員はこの全員参加型の活動に情熱をもって取り組んでいます～

当社はサステナビリティに向けた活動の一環として、また、食を通じて社会に貢献していく企業として、さらに地域の方に愛され必要とされる『餃子の王将』となれるよう、全従業員が一丸となって、この活動を推進してまいります。

### <関連する SDGs>



【お問い合わせ先】  
 <こども食堂等関係者の方>  
 こども食堂サポートセンター (担当：平野、土屋)  
 Tel 03-5426-2547 / Mail saposen@mow.jp  
 <報道関係者の方>  
 株式会社王将フードサービス (広報 IR 部)  
 Tel 090-6504-0735 (広報 IR 部代表) / Mail: ir@ohsho.co.jp